



広報しずくいし

2023年
4月号

第51回雫石中学校卒業



特集

2023 年度町長施政方針
2023 年度しずくいしの予算

4月から町税の納付が便利に！

狂犬病予防集合注射を実施します

ハンター募集・電気柵設置補助金

TOWN TOPICS まちの話題・出来事紹介

COVER ▶ 真っ直ぐに前を見つめ歩む雫石中学校卒業生



「みんながつくる 未来につなぐ ふるさとしずくいし」の実現に向けて

2023年度

町長施政方針

町長施政方針演述抜粋

本年1月末に政府から、幾度も感染拡大の波が繰り返され、社会全般に多大な影響を及ぼしてきた新型コロナウイルス感染症の感染法上における位置づけの変更が示されました。

令和5年は、卯年となりますが、卯は景気が上向きに跳ね、回復する年とも言われており、国内においてもアフターコロナを踏まえた地域社会の構築と地域経済対策の取り組みが本格化していくものと思います。

こうした中、本町では、「第三次伊予町総合計画基本構想」に基づく前期基本計画の最終年となることから、社会

情勢の変化などを捉えながら令和6年度からの後期基本計画の策定に取り組むほか、「教育」「保健・医療・福祉」「産業」「環境」「安全・安心」の5つの分野を柱としながら、人口減少対策分野の戦略として位置付ける「第2期伊予町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に対応した諸施策を推進するとともに、これらの分野を横断的に捉えた5つの施策に重点を置き、積極的に推進することで、町総合計画に掲げるまちの将来像「みんながつくる 未来につなぐふるさとしずくいし」を目指し、取り組んでまいります。

全文は町ホームページ「町長だより」に掲載しています。



施政方針を述べる猿子町長

猿子^{しげひさ}恵久町長は、2月28日に開会した3月議会定例会冒頭で、町政運営の基本方針である「2023年度施政方針」を述べ、「みんながつくる 未来につなぐ ふるさとしずくいし」実現に向け、取り組み施策や方針を表明しました。

5つの重点施策

若者を中心とする移住定住と結婚・出産・子育て支援の推進

若者向け住宅用地の整備推進、移住支援体制の充実強化、結婚・出産・子育て支援の維持増進

スポーツとアウトドアを核とした交流人口・関係人口創出の推進

長山地区を拠点としたアウトドア観光振興、鶯宿スポーツエリアを活用したスポーツ振興、官民連携によるシティプロモーションの展開

地域経済活動を支える基盤の強化と企業誘致の推進

農業の経営持続化と生産基盤強化の推進、観光誘客の推進、企業の経営支援と誘致の推進

生涯を通じた健康づくりと地域ぐるみの学びの推進

生涯健幸プロジェクトの推進、地域ぐるみで育む教育の推進

地域脱炭素と安全安心なまちづくりの推進

地域脱炭素化の促進、防災・安全対策の推進、公共施設の計画的更新・長寿命化の推進

各分野の主要施策

教育

学びを通して

生きがいを感じるまち

- ・地域の学生やボランティアとの関わりを通じた、郷土のよさや特色を学習する機会の創出

- ・ICT支援員の配置やプロジェクト式電子黒板の設置などICT教育の更なる充実

- ・コミュニティ・スクールと地域の学校協働活動の一体的な推進

- ・文化芸術活動や地域の有形・無形文化財の保存および伝承活動の支援

- ・鶯宿温泉スポーツエリア拠点施設を中心としたスポーツ振興と交流人口の拡大

保健・医療・福祉

いきいきと

ともに幸せを感じるまち

- ・地域の医療・介護の関係事業所間の円滑な協力体制の構築による多職種連携の強化

- ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施体制の構築

- ・新型コロナウイルス感染症など感染対策への適切な対応

- ・出産・子育て家庭に寄り添う伴走型相談支援と経済的支援の一体的な実施

産業

産業を通じて豊かさを

実感し笑顔で稼ぐまち

- ・地域の中心経営体や若手農業者の育成、新規就農者への支援など担い手確保対策
- ・生産コストの削減や作業効率向上を目指したほ場整備の推進

- ・高精度な森林資源情報管理報の構築による森林の適正管理に向けた体制整備

- ・地域一体となった持続可能な観光地づくりの実現に向けた事業支援

- ・地域資源利活用によるアウトドアや体験型観光誘客の推進

- ・観光誘客とリピーター獲得を推進し、定住へと進展させる一体的な移住定住施策の展開

環境

豊かで誇れる自然を守り育て

子どもたちにつないでいくまち

- ・不法投棄の監視や環境学習実施による意識醸成などの環境保全対策

- ・効率的なごみ処理体制構築のため共同設置した盛岡広域環境組合の運営

- ・地域の脱炭素化に向けた取り組み指針を策定するための基礎調査の実施

- ・民間事業者および地域主導による適正な再生可能エネルギーの普及促進

安全安心

みんながつながって

安全に住めるまち

- ・最終年度となる昇瀬橋架け替え工事の着実な完成

- ・道路・橋梁や上下水道施設の計画的な更新と適切な維持管理の推進

- ・町有資産活用の調査研究や民間開発の誘導による若者向け住宅整備の推進

- ・空き家バンク制度の利活用と住宅外空き家の解体除却による空き家解消の推進
- ・消防団体制の維持向上や関係機関との連携強化による地域防災力の強化

【関連】6・7ページ

特集

2023年度 しずくいしの予算

町の2023年度予算が議会3月定例会で審査・可決されました。町民や企業の皆さんに納めていただく税金は、主に一般会計の事業に使われているため、ここでは一般会計を中心に予算の状況についてご紹介します。☎総合政策課 ☎601-5419

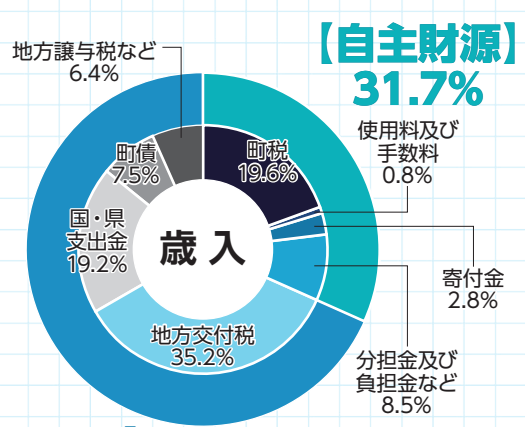
一般会計は 108億2千万円
 2023年度の一般会計予算は、過去最大規模の108億2000万円となり、前年度の当初予算と比較して5億8000万円（5・7％）の増額となりました。

町の全会計の総計は 171億8845万円
 国民健康保険など7つの特別会計（P9参照）の計は、44億2188万円、企業会計の水道事業は7億1736万円、下水道事業は12億2922万円、町の全会計の総計は、171億8845万円となりました。

一般会計予算の概要
 歳入は、町民の皆さんに納めていただく町税などの自主財源が全体の31・7％を占め、国からの地方交付税や国・県支出金などを合わせた依存財源が残りの68・3％を占めています。
 主な歳入割合としては民生

一般会計予算

歳入



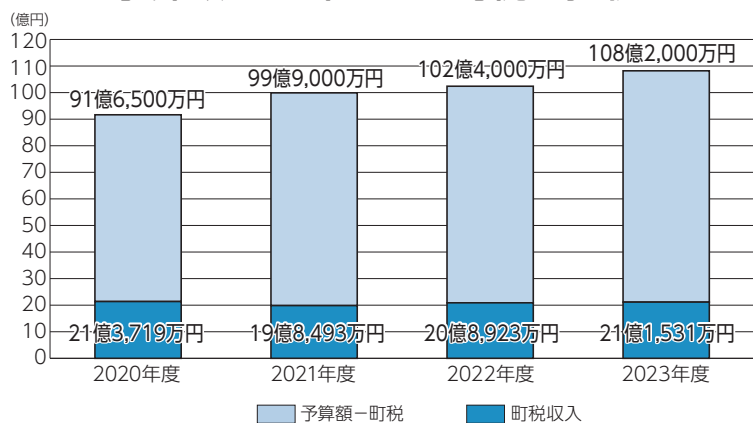
【依存財源】 68.3%

町税	使用料及び手数料
町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税、入湯税からなる税金	町の活動や事務の中でサービスを受けた特定の人々が納入するもの

区 分	2022年度	2023年度	増 減 額
町 税	20億8,923万円	21億1,531万円	2,608万円
町 民 税	6億3,062万円	6億3,718万円	656万円
固定資産税	12億3,732万円	12億3,571万円	△161万円
軽自動車税	7,062万円	7,330万円	267万円
たばこ税	1億0,795万円	1億2,099万円	1,304万円
入湯税	4,272万円	4,813万円	541万円
使用料及び手数料	9,149万円	9,193万円	44万円
寄 付 金	3億1,010万円	3億0,010万円	△1,000万円
分 担 金 及 び 負 担 金 等	8億2,194万円	9億1,875万円	9,683万円
自主財源計	33億1,276万円	34億2,608万円	1億1,332万円
地方交付税	36億9,770万円	38億0,360万円	1億0,590万円
国・県支出金	16億1,374万円	20億7,942万円	4億6,568万円
町 債	9億3,390万円	8億0,700万円	△1億2,690万円
地方譲与税など	6億8,190万円	7億0,390万円	2,200万円
依存財源計	69億2,724万円	73億9,392万円	4億6,668万円
歳入合計	102億4,000万円	108億2,000万円	5億8,000万円

寄付金	分担金及び負担金など	地方交付税	国・県支出金	町債	地方譲与税・交付金
当該地方公共団体以外の者から受ける金銭の無償譲渡。ふるさと納税など。	特定の事業に充てるため賦課徴収するもの（財産収入、繰入金、諸収入などを含む）	国が所得税、法人税など国税の一定割合を町の財源を保障・調整するため交付するもの	国・県が町に対してある一定の基準により交付するもの	地方交付税の不足分を補ったり、道路・建物などを整備するための町の借金	国税として徴収する収入から地方公共団体に譲与するものや交付金

予算額の合計および町税の推移



町の予算規模は
過去最大規模に

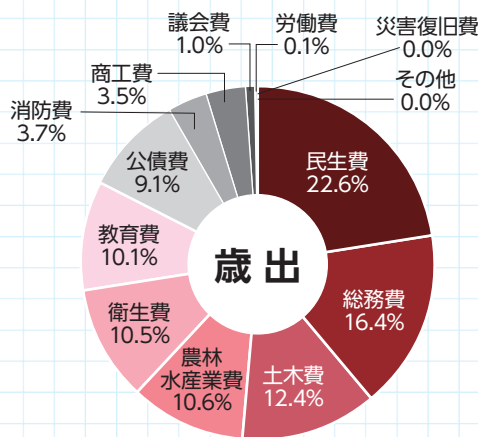
3年間の継続事業で今年度完成する昇瀬橋の架替工事が3億5534万円、町の持ち出しが無い県事業で、農林施設整備に係る農林・林業・木材産業グリーン成長総合対策

費22.6%、総務費16.4%、土木費12.4%となっていて、昨年度と同じく、福祉や保育に必要な民生費の割合が最も高くなっています。
主な歳出の要因としては、今後の財政負担を見据えながら、施策・事業の推進と、健全で持続可能な財政運営の両立に取り組んでいきます。
◎総合政策課
☎601・5419

一般会計予算

歳出

区分	2022年度	2023年度	増減額
民生費	23億6,478万円	24億3,164万円	6,686万円
総務費	17億0,078万円	17億7,885万円	7,807万円
土木費	10億0,291万円	13億3,876万円	3億3,585万円
農林水産業費	8億1,618万円	11億4,932万円	3億3,314万円
衛生費	10億9,412万円	11億3,354万円	3,942万円
教育費	13億8,289万円	10億9,193万円	△2億9,096万円
公債費	9億7,404万円	9億8,884万円	1,480万円
消防費	3億8,234万円	3億9,851万円	1,617万円
商工費	3億8,851万円	3億7,863万円	△988万円
議会費	1億1,067万円	1億1,125万円	58万円
労働費	1,777万円	1,372万円	△405万円
災害復旧費	1万円	1万円	—
その他	500万円	500万円	—
歳出合計	102億4,000万円	108億2,000万円	5億8,000万円



民生費	総務費	土木費
福祉や保育などに必要な経費	庁舎管理、戸籍管理、税金徴収などの経費	道路、河川、公園などを整備する経費

農林水産業費	衛生費	教育費	公債費	消防費	商工費	議会費	労働費	災害復旧費
農林業の振興や用水路整備などの経費	ごみ処理、環境保全、健康づくりなどの経費	学校教育、生涯学習、文化・スポーツ振興などの経費	町債(借金)を返済する経費	消防、災害対策などの経費	企業支援、企業誘致、観光振興などの経費	町議会の運営に関する経費	雇用対策、勤労者支援などの経費	道路や施設の災害復旧をするための経費

※端数処理の関係上、合計と内訳の合計が一致しない場合があります。

1. 教育

学びを通して生きがいを感じるまち

事業名	予算額
学校維持管理事業（小・中学校）	1億4,012万円
スクールバス運行事業	6,521万円
雫石高等学校教育振興事業（雫石高等学校存続対策支援事業費補助金、雫石高校将来ビジョン推進事業負担金など）	753万円
学校給食事業（給食費半額助成分）	3,062万円
総合運動公園等管理運営事業（町営体育館等指定管理料など）	9,081万円
鶯宿温泉スポーツエリア推進事業	2,721万円



2. 保健・医療・福祉

いきいきと ともに幸せを感じるまち

事業名	予算額
地域保健福祉推進事業（社会福祉協議会運営費補助金など）	3,076万円
高齢者等買物弱者支援事業	346万円
子ども子育て支援事業（出産・子育て応援給付金、出産祝金、在宅子育て応援給付金など）	1,859万円
医療費助成事業（18歳まで医療費無償化のため、子ども医療費、妊産婦医療費、安心子育て医療費など）	5,612万円
予防接種事業（インフルエンザ、ロタウイルス、おたふく風邪の助成など）	4,624万円
新型コロナウイルス感染症予防接種事業（個別予防接種委託料など）	4,743万円
母子保健事業（妊婦・乳児一般健康診査委託料など）	1,624万円
生涯スポーツ普及事業（生涯健幸プロジェクトフィットネス事業委託料など）	854万円
保育料無償化*	

※幼稚園・保育園（所）・認定子ども園などを利用する3歳～5歳児クラスの子どもたち、住民税非課税世帯の0歳～2歳児クラスまでの子どもたちの利用料が無償化の対象となります。



3. 産業

産業を通じて豊さを実感し笑顔で稼ぐまち

事業名	予算額
地域営農推進事業（未来へつなぐ農業応援事業費補助金など）	1,876万円
肉用牛振興対策事業	1,192万円
土地改良総合整備事業（未来へつなぐ農地再生応援事業費補助金など）	1,479万円
アグリリサイクルセンター管理運営事業	6,075万円
商工政策推進事業（企業立地促進奨励事業費補助金など）	5,140万円
観光交流推進事業（観光誘客実践活動推進交付金など）	4,612万円
観光誘客促進事業（アウトドア観光推進事業委託料など）	2,013万円
道の駅施設管理運営事業（足湯設置工事など）	4,681万円



4. 環境

豊かで誇れる自然を守り育て子どもたちにつないでいくまち

事業名	予算額
地球温暖化対策事業（地球温暖化対策実行計画基礎調査業務委託料、グリーンエネルギー導入事業費補助金など）	755万円
廃棄物処理事業（ごみ収集業務委託料、滝沢・粟石環境組合負担金など）	4億2,296万円
ごみ減量化・リサイクル推進事業（資源物集団回収奨励金など）	331万円
し尿処理事業（盛岡地区衛生処理組合負担金）	8,451万円



5. 安全安心

みんながつながって安全に住めるまち

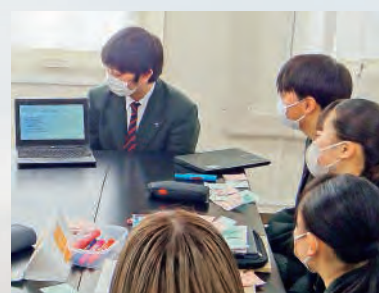
事業名	予算額
地域公共交通活性化事業（あねっこバス運営業務委託料など）	4,189万円
防犯交通安全施設整備事業（防犯交通安全施設設置工事など）	1,692万円
橋梁新設改良事業（昇瀬橋架替工事など）	3億6,328万円
定住促進住宅管理運営事業（定住促進住宅住環境向上大規模改修工事など）	5,065万円
常備消防事業（盛岡地区広域消防組合負担金）	2億7,691万円
消防団運営事業（消防団員報酬）	4,456万円



まち・ひと・しごと創生総合戦略推進

人口減少下においても「新しいまちづくり」へ向けて飛躍する

事業名	予算額
まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業（虹色コンパスキャリア教育支援業務委託料など）	1,049万円
男女共同参画推進事業（子育て子ども食堂開催委託料など）	75万円
学力向上指導事業（子育て寺子屋運営業務委託料など）	1,173万円
シティプロモーション推進事業（シティプロモーション推進業務など）	215万円



みんながつくる

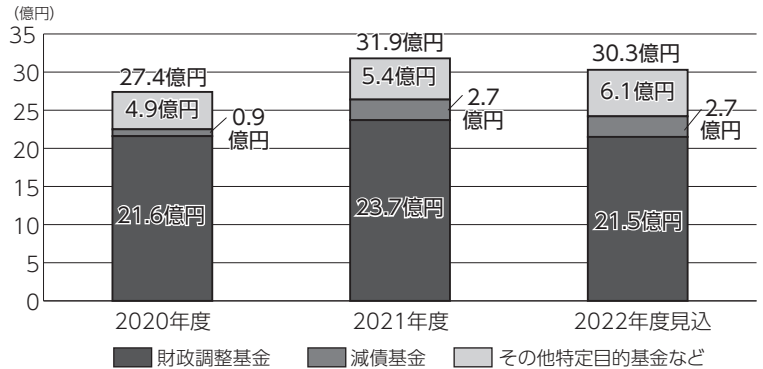
未来につなぐ

ふるさとしずくいの

基金や町債の推移

各特別会計・企業会計状況

基金(町の貯金)の年度末残高の推移



○**財政調整基金**

財源不足時の補填や年度間の財源調整、災害など緊急時に備えるための基金

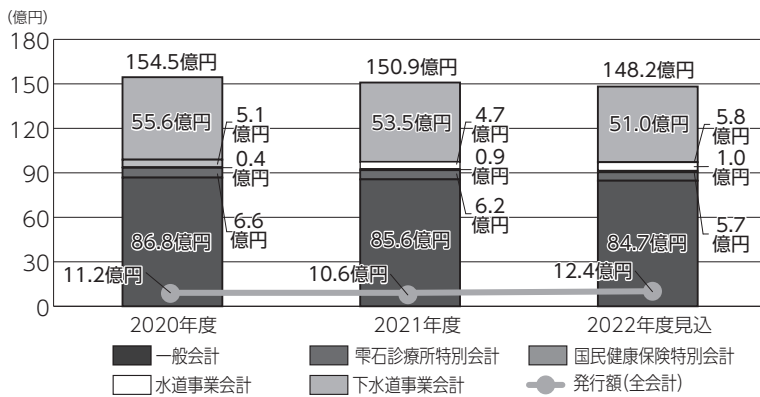
○**減債基金**

町債の償還のために設けられている基金

○**その他特定目的基金**

公共施設の整備や町営住宅の建て替え、貸付事業など特定の目的のために積み立てる基金

町債(町の借金)の年度末残高と発行額の推移



●各会計別の町債発行要因

○**一般会計**

公共事業、公共施設の整備、災害復旧事業、臨時財政対策債など

○**国民健康保険特別会計**

財政安定化基金貸付金

○**栗石診療所特別会計**

栗石診療所の整備など

○**水道事業・下水道事業**

水道供給施設や下水道施設の整備、災害復旧など

**町の基金は
約30億3千万円**

町の「貯金」である基金。2022年度末(2023年度当初)の基金総額は、約30億3千万円になる見込みです。内訳として、財政調整基金が、約21億5千万円、減債基金が約2億7千万円、その他特定目的基金などが約6億1千万円です。2021年度と比べて基金総額が減った要因としては、定住促進住宅の大規模改修の財源として特定目的基金を使用したことや、公共施設の維持管理経費の増加に対応する財源の調整、他会計への繰出金として財政調整基金を取り崩したことが挙げられます。

**バランスを考えた
町債の運用**

これから、基金の適切な運用をしながら残高の確保や健全な財政運営に努めていきます。

町の「借金」である町債。道路整備や上下水道施設整備

をはじめとした公共事業のほか、学校施設、消防施設などの公共施設整備のための財源として発行するもので、将来にわたり返済していく町の借入金です。主に、財政融資資金といった国からの借入のほか、銀行をはじめとした金融機関などから借入を行っています。

借入する際は、施設の耐用年数を基準として10年や20年といった借入期間を設定し、現在は固定金利による半年賦元金均等返済方式を中心として行っています。

2022年度末の残高は、町債全体、一般会計ともに減少する見込みです。アーチェリー屋内射場の整備工事や、昇瀬橋の架け替え工事などに対応するために新たな地方債を発行する一方で、近年借り入れた学校改修関連の町債の返済開始などが要因となり、返済額が発行額を上回りました。

今後も負債総額と返済額のバランスを十分に考慮し、町債残高の縮減に努めていきます。

各特別会計・企業会計の状況

会計名		2022年度	2023年度	増減額	2023年度予算のうち一般会計からの繰出金
特 別 会 計		44億2,571万円	44億2,188万円	△383万円	7億0,660万円
内 訳	国 民 健 康 保 険	17億6,000万円	17億2,000万円	△4,000万円	1億8,741万円
	御 明 神 財 産 区	417万円	1,355万円	938万円	—
	簡 易 水 道 事 業	1,379万円	1,400万円	21万円	1,225万円
	介 護 保 険 事 業 勘 定	20億5,922万円	20億6,922万円	1,000万円	3億1,346万円
	介 護 保 険 介 護 サ ー ビ ス 事 業 勘 定	1,059万円	1,069万円	10万円	72万円
	雫 石 診 療 所	3億7,594万円	3億8,842万円	1,248万円	1億3,114万円
	後 期 高 齢 者 医 療	2億0,200万円	2億0,600万円	400万円	6,162万円
企 業 会 計		20億7,635万円	19億4,657万円	△1億2,978万円	—
内 訳	水 道 事 業	7億2,979万円	7億1,736万円	△1,243万円	—
	下 水 道 事 業	13億4,656万円	12億2,922万円	△1億1,735万円	—

※端数処理の関係上、合計と内訳の合計が一致しない場合があります。

各特別会計への繰出金

一般会計から各特別会計への繰出金は7億660万円です。これは、特別会計予算額全体の合計約44億2188万円の約16%に相当し、前年度と比較して約4834万円増加しました。

国民健康保険の医療費や介護保険といった社会保障費に対する負担のほか、雫石診療所の経営に対する負担のための繰出金が一般会計の中でも大きな比率を占めているため、今後も一般会計への負担を少しでも減らすことができよう、各会計の経営見直しなどに努めていきます。

企業会計への出資金

企業会計である水道事業会計へは出資金として1460万円、負担金として637万円、また、下水道事業会計へは出資金として1億3896万円、負担金及び補助金として2億5389万円が支出されています。

住んでよし。育ててよし。子育てするならしずくいのし。

雫石町は子育て世代を応援しています

2023年度予算のうち、子育て関連事業をピックアップしてご紹介します！

事業名	予算額	
妊産婦ケア	妊産婦健康診査委託料など	847万円
	不妊治療助成費	55万円
	産後ケア事業業務委託料	47万円
	ハイリスク妊産婦アクセス支援助成費	35万円
出産祝金	出産祝金、出産・子育て応援給付金	1,300万円
	ハッピーホッズウッド	50万円
在宅子育て応援給付金	在宅子育て応援給付金	300万円
子ども医療費助成	子ども医療費	2,253万円
	安心子育て医療費	1,686万円
	ひとり親家庭医療費	740万円
幼児教育無償化	子育て応援副食費給付費	972万円
	子育てのための施設等利用給付費	258万円
学校生活補助	給食費の補助	3,062万円
	放課後児童クラブ運営業務委託料	2,673万円
	子育て寺子屋運営業務委託料	148万円
	子育て子ども食堂開催委託料	60万円

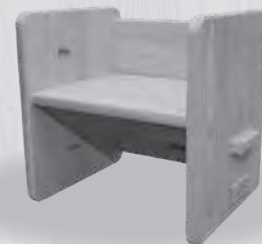
Pick up キ ッ ハッピーホッズウッド

雫石町に生まれてきてくれた子どもに、町産材を使った木工製品をプレゼントしています。

【対象】

3、4カ月健診を受けるお子さん

▶ 町産材を使用した椅子



子どもに木や森林に親しみを感じてもらい、感性豊かな乳幼児期に木の香りやさわり心地、味わいなど、五感に程よい刺激を与えます。

出産・子育て応援給付金について▼24ページ

町職員人事配置

町職員の定期人事異動が行われ、課長・主幹級13人を含む104人が異動しました。各課の業務内容や直通電話番号、配置職員は下記のとおりです。

課長▶米澤康成、課長補佐▶相澤幸司、副主幹▶上野浩一

吉田耕大、岩持直幸、安本則子、桃田勝寛、荒澤夏美、谷地智裕、杉澤崇之、杉澤幸栄、村田崇、伊藤脩平、堀内友和、中村晴光(盛岡広域環境組合派遣) 米澤稔彦(再任用・社会福祉協議会派遣)、熊谷友里、中村智枝

課長▶川崎欣広、副主幹▶三輪健

櫻田紀子、沼田伸吾、岡本麗理、梅原あゆみ、酒井文徳、木村遥来、大橋真里菜、高橋稔幸、菊池隼人、小志戸前明人、木村淳乃

課長▶浦田忍、鈴木一正、熊谷直人、横手球輝、桐野航平

課長▶小林由美子、課長補佐▶鈴木美佳

伊藤昭史、高橋望、高橋俊則、松ノ木拓也、八幡美沙、井上岳丸、工藤加奈、松本大地、田邊凌、三浦颯斗(新採用)

課長▶岩井真晴、課長補佐▶岩崎千穂(環境対策室長兼務)

山本めぐみ、福田英子、浦田佳代子、菅原沙智子、古舘謙太郎、松田奈緒美、山本友恵、武田遥菜、大櫻陸、徳田秀一(再任用)、桐野みなみ、佐藤理奈(新採用)

課長▶田辺茂(地域包括支援センター長兼務)、主幹▶藤澤陽子、副主幹▶坂井一博

新里和之、藤原瑞枝、橘美夏、高桑涼、松ノ木初美、木村萌美、佐藤康孝、澤口航輝、下川原江美子、石井友美

課長▶大久保浩和(保健センター所長兼務)、主幹▶澤口憲英、課長補佐▶高橋由美子

上路里子、澁田陽一、安本衣織、朝賀絵美、照井礼子、平野友浩、高橋千穂、小澤奈緒、古舘真里奈、佐藤佑衣子

室長▶上村光俊、主幹▶徳田明子、御明神保育所長▶畠山美幸、西根保育所長▶高八卦喜子

齊藤愛沙、土橋章子、原佐織、【御明神保育所】田中恵、清水智美、高橋祐美、石塚久雄、星健太、中田春菜、峰川行子(再任用) 【西根保育所】澤口理子、黒沢未来、嘉門俊樹、久保田美鈴、森元彩

所長▶七海敏之、事務長▶畠山康、看護師長▶竹原恵美子

柳屋るり子(再任用)、小林喜恵、高橋悠、原篤志、志田日出子、石亀真由美、小西恵美子、櫻糰直美、細川景子、佐々木遊、横森裕香、藤原文、山田なつみ、菅野朝範、紺野由美子、横手寛子、森合望美、横欠幸恵、宮下明菜、下澤田純子(再任用)

課長▶天川雅彦、課長補佐▶坂井悟、林業振興室長▶千葉吉夫

平野友彦、澤口浩己、照井貴幸、佐藤洋、上和野恵太、川村佳樹、川村一馬、帷子麻衣、村田彪我、藤平怜史、野中広大、菊池真琴

課長▶石塚賢一、課長補佐▶柿木理花(都市交流推進室長兼務)

高橋基、岡森篤、大橋育代(再任用)、谷藤崇、佐藤光、細川南望、田村峻、瀬川大輔(新採用)

課長▶加藤秀行、課長補佐▶和川岳、副主幹▶高橋直也

岩上勉、大下聖、高橋和範、齊藤慶祐、佐々木謙(新採用)、村田康熙、山本英士

課長▶瀬川拓也、課長補佐▶小森健二、副主幹▶上和野悟

桐山真一、小割定勝、谷崎修、阿部大輔、平野藍貴、高橋恵、平田健、十二林渉

課長▶高橋賢秀(会計管理者兼務)、課長補佐▶清水真紀、伊藤佳代、東野沙央里

課長▶古川端琴也(教育次長兼務)、課長補佐▶坂井峰子

田沼亜紀、中村博、曲谷地真、三浦瑠一、苅間沢祐太(新採用)、渡辺ひとみ、黄川田泰幸(県教委から派遣) 【栗石中学校】徳田直美、新里浩人、細川エリ子、藤澤好美、【栗石小学校】村田和広、檜山美智子、今野千佳子、中屋敷智美、【七ツ森小学校】矢幅孝、松岡佳子、【西山小学校】桐田勝(再任用)、高橋美鈴、佐々木幸恵、【御明神小学校】細川司、金澤さおり、【御所小学校】晴山信一、小田恵

課長▶正木裕之、主幹▶柴田慈幸、スポーツ振興室長▶山口善英

大坪正人、川崎朱美、橘拓也、岡本信、村田信也、菊池智也、岩淵男、柿木歩美、小野寺まどか、小野寺千恵子、山本好則(再任用)

事務局長▶小志戸前浩政、副主幹▶木内健夫

事務局長▶議会事務局長兼務 中上恵理子

事務局長▶太田弘幸、高橋恵、四ツ家広衣、高橋真澄美(再任用)

2023年度

町長 猿子 恵久	総務課 ☎ 692-6411	町長・副町長の秘書、人事管理、職員研修、例規制定改廃、情報公開、個人情報保護、町有財産管理、その他行政一般 など	
	選挙管理委員会事務局	選挙の管理執行と選挙に関する啓発 など	
	副町長 若林 武文	総合政策課 ☎ 692-6409	総合計画、政策評価、行政改革、ふるさと納税、シティプロモーション推進、広聴広報、情報政策、統計調査、財政、協働推進、NPO等支援、地域づくり計画、ふるさと文化振興基金、地域コミュニティ、行政区、生活交通、生涯学習 など
		防災課 ☎ 692-6410	総合防災、消防、防犯交通、防犯灯・街路灯管理、交通災害共済、自衛官募集、山岳遭難対策 など
	税務課 ☎ 692-6402	町県民税や諸税の賦課、固定資産税に係る評価、公課などの諸証明・閲覧、所得・課税・納税に係る証明、町税の徴収・収納・督促、徴収猶予・差し押さえなど滞納処分、他課所管の債権管理 など	
	町民課 ☎ 692-6400	戸籍、住民票、印鑑登録、諸証明の交付、出生・死亡などの届出、国民健康保険、後期高齢者医療制度、各種医療費助成、国民年金 など	
	環境対策室 ☎ 692-6403	廃棄物処理、資源循環、地球温暖化、新エネルギー、公害、犬の登録、狂犬病予防、火葬場・墓地公園、 など	
	総合福祉課 ☎ 692-6401	地域福祉（保健福祉計画）、高齢者生きがいづくり支援、障がい者福祉、生活保護、人権擁護、民生児童委員、援護・恩給、消費者行政 など【地域包括支援センター（☎ 691-1105）】介護予防、包括的支援、高齢者支援など	
	健康センター 所長▶増田進 (非常勤)	健康子育て課 ☎ 692-2227	健康推進、食生活改善、母子保健、歯科保健、精神保健、特定保健指導、感染症予防、つどいの広場運営、地域医療行政、休日当番医 など
		子ども子育て支援室 ☎ 601-5428	児童福祉、子育て支援、保育所、児童館 など
		栗石診療所 ☎ 692-3155	町民のかかりつけ診療、健康診断、医療相談 など
		農林課 ☎ 692-6405	農林畜産業の企画・振興、農業振興地域管理、農業者団体育成、農業起業化活動支援、農作物災害対策、経営所得安定対策、農地・農業用施設、産業まつり など
		林業振興室 ☎ 692-6403	林業全般、有害鳥獣駆除、林道災害対策、御明神財産区 など
	会計管理者 高橋賢秀	観光商工課 ☎ 692-6407	観光振興、自然公園保護、観光施設の維持管理、商工業の振興、中心市街地活性化、雇用対策、企業誘致、産業間連携 など
都市交流推進室 ☎ 692-6416		地域間交流、グリーンツーリズム、移住定住 など	
地域整備課 ☎ 692-6406		道路・橋りょう・河川の新設・管理・維持補修・改良等土木建設、災害復旧工事、町営住宅管理・建設、定住促進住宅管理、境界立会、都市計画事業、景観、公園管理、空き家対策、ダム関連 など	
上下水道課 ☎ 692-6408		上水道・下水道施設の整備・維持管理、浄化槽設置、負担金・分担金・使用料の徴収 など	
出納課 ☎ 692-6404		公金の管理・出納、県収入証紙の販売 など	
教育委員会教育長 佐藤 嘉彦	学校教育課 ☎ 692-6412	学校教育、児童・生徒の就学、学校保健、学校給食、学校施設管理、教育相談、就学援助、奨学資金貸し付け、教育委員会の運営、スクールバス運行 など	
	生涯文化スポーツ課 ☎ 692-4181	生涯学習（社会教育）の推進、文化芸術振興、文化財保護、国際交流、中央公民館の管理運営、各地区公民館の管理運営、図書館の管理運営、青少年健全育成、 など	
教育次長 古川端 琴也	スポーツ振興室 ☎ 681-6673	生涯スポーツの推進、社会体育施設管理 など	
議会事務局 ☎ 692-6415		町議会、請願・陳情の受け付け、常任委員会・特別委員会、議会広報の発行 など	
監査委員事務局		監査委員の事務補助 など	
農業委員会事務局 ☎ 692-6414		農地の売買・貸借・転用・相続、農業者年金 など	

4月から町税の納付が便利に！

納付方法

eL-QRを利用

●口座振替（指定金融機関など）

指定金融機関に申し込むことで、納期ごとに指定口座から自動的に振り替えて納付できます

●窓口納付（指定金融機関など）

以下の金融機関で納付できます。

新岩手農業協同組合（本所・支所）、岩手銀行（本店・支店）、北日本銀行（本店・支店）、東北銀行（本店・支店）、岩手県信用農業協同組合連合会、東北6県内のゆうちょ銀行および郵便局、東北労働金庫（本店・支店）、盛岡信用金庫（本店・支店）

●窓口納付（金融機関）※1

全国のeL-QR対応金融機関で納付できます。

●スマートフォン決済アプリ※2

スマートフォン決済アプリで納付できます。

●地方税お支払サイト※3

クレジットカード、インターネットバンキング、口座からのダイレクト納付などで納付できます。

※1金融機関により取扱い開始時期が異なります。詳細は、「eLTAX 地方税ポータルサイト」でご確認ください。

● <https://www.eltax.lta.go.jp>

※2利用可能なアプリは、「地方税お支払サイト」でご確認ください。

※3「地方税お支払サイト」の利用方法、利用できる決済サービスは「地方税お支払サイト」でご確認ください。● <https://www.payment.eltax.lta.go.jp/>

バーコードを利用

●コンビニエンスストアなどでの納付

以下のコンビニエンスストアなどで納付することができます。

MMK 設置店、生活彩家、タイエー、ハセガワストア、ポプラ、ミニストップ、ローソン、ローソンストア 100、くらしハウス、セイコーマート、デイリーヤマザキ、ハマナスクラブ、ヤマザキスペシャルパートナーショップ、スリーエイト、セブン-イレブン、ニューヤマザキデイリーストア、ファミリーマート、ヤマザキデイリーストア

●スマートフォン決済アプリ

スマートフォン決済アプリ（PayPay 請求書払い、LINE Pay 請求書支払い）で納付できます。

町税の納付方法を拡充しました

4月から、これまでの町税の納付方法に加えて、固定資産税・軽自動車税（種別割）・町民税・県民税（普通徴収）・国民健康保険税について、納付書表面に印字される地方税統一QRコード（eL-QR）を利用して、ご自宅のパソコンやスマートフォンでクレジットカードやスマートフォン決済アプリなどで納付ができるようになります。

また、eL-QRを利用して、全国のeL-QR対応金融機関での納付が可能となります。

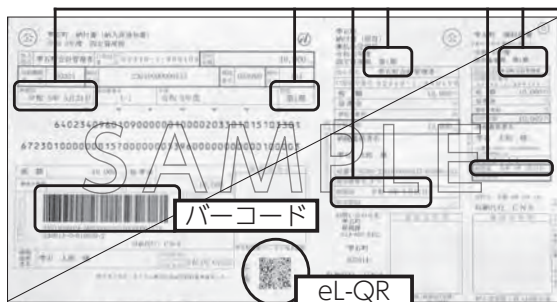
さらに、バーコードを利用して、スマートフォン決済アプリ「Pay Pay」と「LINE Pay」で納付ができるようになります。

納付方法などの詳細は、町ホームページでご確認ください。

町税の納付書の様式を変更します

国が推進する「システムの

●新しい納付書（町民税・県民税、固定資産税、国民健康保険税）



納期限と期別をよくお確かめの上、納付をお願いします

標準化※1に対応するため、2023年度から新たに発行する町税（町民税・県民税、固定資産税、軽自動車税（種別割）、国民健康保険税）の納付書を変更しました。納期限と期別をよくお確かめの上、納付をお願いします。※各自治体のシステムを全国統一様式で構築し、行政手続のデジタル化やシステム維持経費の削減などを図ること。

税金

5月24日(水)が受付期限 軽自動車税(種別割)の減免申請は毎年必要

次に該当する人は、軽自動車税(種別割)の減免申請ができます(一台に限る)。

【対象】

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、戦傷病者手帳を持っている人で、障がいの程度が減免要件に該当する人、車いす移動車の所有者

【受付期限】

5月24日(水)期限厳守

【申請方法】

窓口または郵送申請

【手続きに必要なもの】

令和5年度軽自動車税(種別割)納税通知書(5月上旬に発送予定)、各種手帳、納税義務者のマイナンバー、運転者の免許証、車検証、減免申請書

※郵送の場合、納税通知書以外はコピーで構いません。

※減免申請書は窓口にあるほか町ホームページから取得できます。要件など詳細はお問い合わせください。

☎ 税務課 ☎ 692・6483

人事

栗石町副町長 若林武文氏が再任

3月20日、町議会の同意を得て、副町長に若林武文氏(64歳・林)が再任されました。任期は3月21日から2027年3月20日までの4年間です。

若林氏は、東北学院大学卒。1983年に町役場入り。2018年からは教育次長兼学校教育課長を務め、2019年3月

に副町長に就任。栗石町出身。



若林 武文 副町長

クリーンエネルギーの各種補助制度をご活用ください

町は、町内在住で町税の滞納のない人を対象に、住宅への太陽光発電設備・蓄電池・まきストーブなどのクリーンエネルギー事業の各種設備設置者に補助金を交付します。☎町民課環境対策室 ☎ 692-6403

各種補助の申請書は、町ホームページに掲載している他、町民課環境対策室にも備え付けてあります。いずれも予算額に達した時点で終了となりますので、あらかじめご了承ください。

◆太陽光発電設備

【申請時期】 設置後、電力会社が太陽光発電需給契約確認書を交付した日から60日以内

【補助対象者】 住宅に10キロワット未満の太陽光発電設備を設置し、電力会社から受給契約確認書などを受理した人

【補助金額】 太陽電池の最大出力に1キロワット当たり2万円を乗じた額(上限額8万円)

◆蓄電池設備

【申請時期】 設備設置前

【補助対象者】 住宅に太陽光発電設備を設置済または設置しようとする人で、太陽光発電設備と連

系した蓄電池設備を設置しようとする人

【補助金額】 蓄電池の容量に1キロワット当たり2万円を乗じた額(上限額10万円)

◆木質燃料燃焼機器設備(まきストーブ、ペレットストーブなど)

【申請時期】 設備設置前

【補助対象者】 住宅にまきストーブ、ペレットストーブなどを設置しようとする人

【補助金額】 購入本体価格が2万円以上の機器で、購入に要する経費の2分の1以内の額(上限額5万円)

◆太陽熱利用設備

【申請時期】 設備設置前

【補助対象者】 住宅に太陽熱利用設備を設置しようとする人

【補助金額】 購入に要する経費の3分の1以内の額(上限額5万円)

●狂犬病予防集合注射日程

①注射のみ▷3,300円/1頭

②注射と登録▷6,300円/1頭

※当日手数料を徴収します。

地区	月日	時間	場所	地区	月日	時間	場所				
御所地区	5月9日(火)	9:15~9:25	籬野公民館前	西山地区	5月11日(木)	9:20~9:30	谷地公民館前				
		9:30~9:40	安庭・民俗資料館駐車場			9:35~9:40	林崎バス停留所前				
		9:55~10:00	矢櫃公民館前			9:45~9:50	小松公民館前				
		10:05~10:10	九十九沢公民館前			9:55~10:00	野中公民館前				
		10:15~10:25	戸沢公民館前			10:05~10:10	西山公民館前				
		10:30~10:35	御所公民館前			10:15~10:20	七区公民館前				
		10:40~10:45	上片子沢公葬地駐車場			10:25~10:40	五区公民館前				
		10:50~11:00	旭台公民館前			10:45~10:55	極楽野公民館前				
		11:05~11:10	清水沢公民館前			11:10~11:20	ペンションさんりんしゃ前				
		11:15~11:20	外柵沢公民館前			13:00~13:05	篠崎公民館前				
		11:30~11:40	鶯宿温泉開発(株)前			13:10~13:15	上駒木野公民館前				
		13:00~13:10	柵沢消防屯所前			13:20~13:25	駒木野十文字交差点				
		13:20~13:25	旧馬場バス停留所前			13:30~13:35	八丁野公民館前				
		13:30~13:40	大村・伝承交流センター前			13:40~13:45	葛根田公民館前				
		13:45~13:50	旧男助バス停留所前			13:50~13:55	高前田野バス停留所前				
		13:55~14:00	旧桑原バス停留所前			14:00~14:10	銜寿屋前				
		14:05~14:10	旧深沢バス停留所前			※例年、注射会場で犬同士のトラブルが発生しています。トラブル防止にご協力ください。					
		14:15~14:25	矢用公民館前								
		粟石地区	5月10日(水)			9:20~9:35	晴山公民館前	御明神地区	5月12日(金)	9:25~9:30	橋場・消防屯所前
9:40~9:50	中沼公民館前			9:35~9:40	旧橋場小学校駐車場						
9:55~10:10	七ツ森公民館前			9:45~9:50	小赤沢公民館前						
10:15~10:20	板橋公民館前			9:55~10:00	赤淵駅前						
10:25~10:30	東町公民館前			10:05~10:10	山津田・原宅前						
10:40~10:45	元御所公民館前			10:15~10:20	多賀神社前						
10:50~11:00	黒沢川公民館前			10:25~10:35	中島バス停留所前						
11:05~11:10	長根公民館前			10:40~10:45	天川公民館前						
11:15~11:20	下町堀割団地内			10:50~10:55	黒沢公民館前						
11:25~11:30	下町三公民館前			11:00~11:05	まがき公民館前						
13:00~13:05	星の駅団地なかよし公園			11:10~11:15	御明神公民館前						
13:15~13:20	高前田一里塚前			11:20~11:25	旧和野ライスセンター前						
13:25~13:30	元帆かけ寿司前			13:00~13:05	上野沢患者バス停留所前						
13:35~13:40	粟石公民館前			13:15~13:25	上和野公民館前						
13:45~13:50	中町消防屯所前			13:30~13:35	横欠公民館前						
				13:40~13:45	土橋公民館前						
				13:50~13:55	岩持公民館前						
【早朝注射】5月13日(土)6:30~7:00▷西山公民館、御明神公民館				【早朝注射】5月14日(日)6:30~7:00▷御所公民館、6:30~7:30▷町役場							

周知

**愛犬保護のため必ず接種を
狂犬病予防集合注射を実施します**

町は、飼い犬の狂犬病予防集合注射を左表の日程で実施します。期間中に接種できない場合は獣医師と相談の上、6月30日までに接種をお願いします。犬の所有者に

は、町役場からハガキ(個票)を送付しますので、忘れずに会場にお持ちください。また、集合注射の会場では、新たな飼い犬の登録も受け付けます。◎町民課環境対

- 策室 ☎ 692・6403
- 手続きについて
 - ①登録(生涯1回)▽生後91日以上
上の犬は、登録が義務付けられています。また、犬が死亡した際にも届け出が必要になります。
 - ②狂犬病予防注射(毎年1回)▽
飼い主は、生後91日以上の犬に、狂犬病予防注射を接種させることが義務付けられています。
 - ③その他
 - ・飼い犬が行方不明になった場合は速やかに町役場または保健所に連絡してください。
 - ・鑑札(マイクロチップ)と狂犬病予防注射済票は必ず犬に着けてください。
 - ・鑑札・注射済票をなくしたり、損傷した場合は、町役場で再交付を受けてください。

募集 交通事故の無い安全安心な町を目指して 交通指導隊員随時募集中です

町は、交通指導隊員を随時募集しています。

活動時に着用する制服や装備品は町が貸与します。また、活動従事時間に応じて報酬を支払います。交通事故の無い安全安心な町を目指し、共に活動しましょう！

【活動内容】

- 交通安全運動期間中の街頭指導や交通指導車によるパトロール

- 町内小学校や保育施設の交通安全教室への協力
- 町内各地区防犯交通安全協会が主催する交通安全街頭啓発活動などへの参加
- 町内で開催されるスポーツ大会や催事における交通指導
- 火災や大規模災害が発生した際の交通誘導

防炎課 ☎ 692・6410

募集 町の安全・安心にあなたの力を 消防団活動に参加しませんか

栗石町消防団は、新入団員を随時募集しています。現在、会社員、自営業者、公務員などさまざまな職種、幅広い年齢層の人たちが活躍しています。

18歳以上の健康な人であれば男女問わず消防団員になれます。また、ラップ吹奏やドラム演奏を行う隊員も募集中です。

自分が育った町、自分が暮らす町、自分が働く町、そして子どもたちが育っていく町。そんなかけ

がえのない大切な町を一緒に守りませんか。

【活動内容】

火災発生時の消火、地震や風水害といった大規模災害時警戒巡視、避難誘導、災害防衛などのほか、平常時には訓練、住宅への防火指導、特別警戒広報活動などを行います。

防炎課

☎ 692・6410



国の未来を守る公務員 自衛官を募集しています

●幹部候補生（一般および歯科・薬剤科）
【受付期間】
 6月15日まで（飛行要員を除く）
【試験日】
 6月24日（土）
【応募資格】
 一般（大卒程度）
 22歳以上26歳未満の人
 一般（院卒）
 20歳以上28歳未満の人、修士課程修了者など（見込含む）
 歯科・薬剤科^{*}
 専門の大卒（見込含む）20歳以上30歳未満の人
^{*}薬剤科は20歳以上28歳未満の人
【入隊時期】

2024年3月中旬～4月上旬
 ●一般曹候補生
【受付期間】
 5月9日まで
【試験日】
 5月19日（金）～28日（日）
【応募資格】
 18歳以上33歳未満の人（32歳の方は、採用予定月の末日現在で33歳に達していない人）
【入隊時期】
 2024年3月下旬～4月上旬（他に設定する場合があります）
 自衛隊岩手地方協力本部盛岡募集案内所
 ☎ 641-5191



令和4年度 消防表彰

令和4年度消防表彰で、本町から下記の通り消防団員など合わせて10人が各種表彰を受章しました（敬称略）。

- 【消防庁長官表彰】**
永年勤続功労章▷下田正一
- 【日本消防協会長表彰】**
勤続章▷山本二三夫、大塚義孝、上村信
- 【岩手県知事表彰】**
功績章▷松原祐一、中村幸志、若林広樹
- 【岩手県消防協会長表彰】**
功労章▷山本二三夫
功績章▷上和野忠一、大塚義孝、村田実
感謝状（内助功労章）▷杉下千賀子

周知 自主防災組織の防災力の向上のため 防災士の資格を取りませんか？

町は、県が開催する防災士養成研修講座の参加者を募集します。

【募集資格】

- ・町内に住所を有し、自主防災組織に所属または自主防災組織を立ち上げる予定で組織の中核となつて活動することが可能で、自治会長からの推薦を受けた人
- ・防災士の資格認定後、自主防災組織などにおいて地域の防災力向上のため、防災訓練または防災講話などに協力いただける人

【募集人数】 2人

※申込者が多い場合は審査の上、参加者を決定します。

【資格取得の流れ】 ①防災士養成

研修講座(11月中旬の土日を予定)の受講および資格取得試験の受験(2日間) ②普通救命講習の受講(①と別日の約半日)

④後日受講予定者に通知

【受付期限】 6月30日(金) 17時

④防災課 ☎692・6410

周知 国民年金保険料の納付 学生納付特例制度を活用しましょう

国民年金は、20歳以上であれば学生も加入し、国民年金保険料を納付しなければなりません。

しかし、学生本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

将来の老齢基礎年金を受け取るために必要な期間に参入されるほか、病気やけがで障がいが残った

場合に障害基礎年金を受け取ることができま

す。

手続きは町役場国民年金担当窓口または盛岡年金事務所でお願ひします。

④ねんきん加入者ダイヤル ☎0570・003・004、盛岡

年金事務所 ☎623・6211、

町民課 ☎692・6478

周知 国保・後期高齢者医療保険加入者が対象 傷病手当金支給対象期間を延長

給与の支払いを受けている、国民健康保険または後期高齢者医療

保険制度の加入者が、新型コロナウイルス感染症に感染した場合などに仕事を休み、給与の支払いを受けられない場合に支給する「傷病手当金」の支給対象期間を延長

します。

【対象】

国民健康保険加入者、後期高齢者医療保険加入者

【支給対象延長期間】

5月7日(日)まで

④町民課 国保担当 ☎692・

6478、町民課後期高齢者医療

保険担当 ☎692・6479

初心者向け体験施設が開設 アーチェリールームのご利用を!

5月から、鶯宿温泉スポーツセンターに初心者向けのアーチェリールームを開設します。ぜひご利用ください。施設利用可能日は、町HPからご確認ください。④鶯宿温泉スポーツセンター ☎681-6673

約10mの距離からの的を射る体験施設です。

1時間 100円
貸出弓具一式 200円

【場所】

鶯宿温泉スポーツセンター
(旧南畑小学校内)

【留意事項】

利用時に基本的な動作の簡易指導や禁止事項の説明を行います。

【利用料金】



気軽にアーチェリーに親しみましょう

周知

有害鳥獣から農畜産物を守ろう！ ハンター募集・電気柵設置補助金

◆ 狩猟者（ハンター）求む！

町鳥獣被害防止対策協議会（同事務局農林課内）は、新たに狩猟免許などを取得した人に対し、要した経費の一部に補助金を交付しています。

【補助対象者】

- ① 町内に住所を有し、新たに狩猟免許などを取得した人（取得予定者を含む）
- ② 狩猟免許などを取得時の満年齢が50歳未満の人
- ③ 雫石町猟友会に加入し、雫石町鳥獣被害対策実施隊員として5年以上継続的に活動する意思がある人（加入予定者を含む）

【補助対象経費・補助率】

下表の通り

【申請書類の配布・受付場所】

農林課

※予算額に達した時点で終了となります。



ハンター募集中！

補助対象経費		補助率
わな猟・網猟・第1種銃狩猟免許の取得	狩猟免許取得予備講習受講料	全額。ただし、上限を10万円とする（千円未満切り捨て）。
	狩猟免許の所得に要する申請手数料	
	医師の診断書料	
銃砲所持許可の取得	猟銃等初心者講習会受講料	
	射撃教習資格認定手数料	
	射撃教習に係る経費（弾代含む）	
	銃砲所持許可申請手数料	
	医師の診断書料	
猟銃などの購入	許可を受けた猟銃およびわな購入費用	
	許可を受けた猟銃および装弾の保管庫の購入費用	

◆ 電気柵設置補助金

町は、有害鳥獣（ツキノワグマ、イノシシ、タヌキ、ハクビシン、ニホンジカなど）による農畜産物

への被害防止のための電気柵購入費用の一部に補助金を交付します。

【補助対象者】

町内に住所を有し、町内において農畜産物生産を行っている人および集落営農組織など。

※過去に本人または本人の属する世帯の世帯員が、この

要綱に基づく補助金の交付を受けている場合を除きます。



電気柵を設置しましょう

【補助率】

- ① 1ヘクタール以上の農地などへの設置 ▼ 50%（1人上限8万円）
- ② 1ヘクタール未満の農地などへの設置 ▼ 50%（1人上限4万円）
- ③ 受益戸数2戸以上かつ2ヘクタール以上の農地への設置 ▼ 50%（上限20万円）

【申請書類の配布・受付場所】

農林課

※購入前に見積書・カタログ・位置図・圃場面積がわかる図面の添付が必要です。

※予算額に達した時点で終了となります。

農林課 農業振興室
692-6495

山火事予防運動を実施中！

県は「火の確認 山を愛する あなたのマナー」を統一標語に、山火事防止運動月間を5月31日まで実施しています。

3月から5月までの間は野山が乾燥し、また風の強い日が多いため、山火事の起こりやすい季節です。山火事は、ちょっとした火の取り扱いの不注意から発生しています。

農林業のためのやむを得ない焼却以外は、野外で物を燃やすことは禁止されています。焼却をするときは、

場所と時間などを事前に消防署へ届け出ましょう。

また、消火用の水を用意し、焼却している場所から絶対に離れないようにしましょう。

盛岡西消防署雫石分署 ☎ 692-6119、防災課 ☎ 692-6410



2023年度行政区長一覧（敬称略）

地区	行政区	区長氏名	地区	行政区	区長氏名
栗石地区	高前田一	杉村 俊也	西山地区	極楽野	大菅 達夫
	高前田二	高橋 重見		五区	坂井 和久
	林	谷藤 佳宏		六区	岩井 敏
	上町一・二	煙山 誠		七区	笹田 憲夫
	上町三	村上 安弘		八区	福田 啓二
	中町一	高橋 ゆかり		野中	橋本 一良
	中町二・三	安本 えり子		小松	四ツ家 光宏
	下町一・二	沼田 幸次		林崎	吉田 啓二
	下町三	長坂 一徳		篠崎	若林 祐治
	下町四	木村 清春		上西根	向井 進
	駅前	高橋 洋二		八丁野	田中 憲司
	長根	福崎 公博		西根谷地	大宮 敏雄
	谷地	鶴見 昭男		上駒木野	中村 幸男
	晴山	赤坂 昌吉		駒木野	鈴木 幸一
	中沼	齊藤 誠		葛根田	上村 則男
	陽和郷	小林 康郎		橋場	渡辺 一男
	板橋	奥山 貞雄		安栖	安本 知樹
	七ツ森・丸谷地	袖林 翔太		小赤沢	小赤沢結いの会会長 小志戸前 和夫 (配布担当▷小赤澤 登)
	小岩井	足立 眞也		山津田	赤渕 博
	東町	鈴木 篤		滝沢	中河原 正也
黒沢川	吉田 由享	南	石山 清美		
元御所	徳田 正明	天瀬	吉田 芽久美		
御所地区	鶯宿	川口 毅	天川	天川 修	
	馬場・大村・男助	米澤 衛	中南	佐山 武史	
	赤滝	佐々木 良平	中島	川端 岩夫	
	外柵沢	高橋 弘一	黒沢	菊池 智	
	柵沢	柵沢自治会長 若松 衛 (配布担当▷舛澤 誠一)	まがき	菅原 守	
	矢用	細川 晃一	下春木場	下春木場自治会長 中屋敷 紀昭 (配布担当▷新里 栄喜)	
	片子沢	高橋 一弥	上春木場	上春木場自治会長 春木場 武実 (配布担当▷長澤 次男)	
	天戸	杉澤 和夫	和野	橋本 明	
	安庭	村上 雄一	横欠	上澤田 智	
	籬野	高橋 正男	土橋	土橋自治会長 平子田 久夫 (配布担当▷土橋 けい子)	
	町場	三河 稔晃	上和野	渡部 はる香	
	九十九沢	上野 長清	上野沢	佐藤 登夫	
	矢櫃	高橋 公一	岩持	岩持 浩二	
	網張	塩満 節子	谷地	谷地 直紀	
	西山	盆花	所 博幸	下川原	木村 初子

周知

行政と地域をつなぐパイプ役
 2023年度の行政区長を委嘱

2023年度の行政区長が決まり、4月1日付けで74人に委嘱しました。
 行政区長には町からのお知らせ文書を班長を通じて配布していた

だくほか、行政事務に関する区域内の諸調査・連絡、公的募金などを行っていただきます。各行政区長は左表のとおりです（敬称略）。
 ⑩総合政策課 ☎692・6572



あなたの生活支援します

町の在宅福祉サービスをご紹介します！

町は、在宅の1人暮らしの高齢者や、日常生活に援護や介護を必要とする人およびその家族の生活を支援するため、下記のようなさまざまな在宅福祉サービスを行っています。サービスによっては対象者の制限や費用負担があるものもあります。詳しい内容は町地域包括支援センターにお問い合わせの上ご利用ください。☎町地域包括支援センター ☎ 691-1105

昼食サービス

おおむね65歳以上の1人暮らしの高齢者などで、調理が困難な人のお宅に栄養バランスのとれた食事をお届けし、同時に安否の確認を行います。



紙おむつ助成券

在宅で常時紙おむつを使用する必要があり、要介護認定を受けている高齢者など（非課税）で、その購入費用が恒常的に月額6,000円を超える高齢者を介護している家族に対して、紙おむつ助成券（1カ月あたり3,000円分）を交付します。



緊急通報装置の貸与

1人暮らしの高齢者など（非課税世帯）の自宅に緊急通報装置を設置することで、急病や災害などの緊急時に迅速かつ適切な対応を行います。

訪問理美容サービス

美容院や美容院に出向くことが困難な高齢者などに對し、居家で散髪を受ける際の理容師や美容師の出張料を町で負担します（散髪代は自己負担となります）。

高齢者外出支援

常時車椅子を必要とし、一般の交通機関を利用することが困難な要介護高齢者（非課税世帯）に対して、移送用リフト付車両で高齢者の居宅と医療機関の間を送迎するタクシーの料金の一部を助成し、高齢者の外出を支援します。



軽度生活の援助

1人暮らし高齢者（非課税世帯）などの自立した生活の継続を可能にするため、草取り・草刈や庭の手入れ、家屋内の整理・整頓、除雪など軽易な日常生活上の援助を行います。

日常生活用具の給付

要介護高齢者および要介護高齢者（非課税世帯）に対し、日常生活の便宜を図るための用具（電磁調理器、火災警報器、自動消火器、1点杖、シルバーカー）を給付します。



軽度・中等度難聴児を対象に

「補聴器購入費」を助成します



町は、身体障害者手帳の対象とならない軽度・中等度難聴児の補聴器購入費用の一部を助成しています。助成を受けるには、補聴器購入前に町への申請が必要となりますのでご注意ください。☎総合福祉課 ☎ 692-6473

【助成対象者】

以下の全てを満たす人が対象です。

- 18歳未満の町民。
- 町民税所得割額が46万円以上の人がない世帯に属する人。
- 聴力レベルが30デシベル以上70デシベル未満で、身体障害者手帳の交付対象とならない人。ただし、医師が必

要と認める場合は30デシベル未満も対象。

【助成対象費用】

- ①補聴器の購入費
- ②補聴器の耐用年数経過後に更新する費用

【申請方法】

総合福祉課に、医師意見書（自己負担）、補聴器の見積書を持参して申請してください。

雫石町の人口

(2023年2月末現在)

男	7,495人	(△4)
女	8,038人	(△2)
計	15,533人	(△6)
世帯数	6,379世帯	(5)

※カッコ内は前月末比

人のうごき

(2023年2月)

出生	4人	転入	29人
死亡	13人	転出	26人

火事・救急

(2023年2月)

火事	0件	(0件)
救急	61件	(118件)

(盛岡西消防署雫石分署)

事故

(2023年2月)

件数	2件	(3件)
死者	0人	(0人)
負傷者	3人	(4人)

(盛岡西警察署)

犯罪

(2023年2月)

件数	1件	(2件)
----	----	------

(盛岡西警察署)

※カッコ内は2023年1月からの累計。

町長交際費

2月	8件	39,500円
累計 (4~2月)	50件	1,389,896円

※町ホームページでも公開しています。

雫石町公式 SNS



ツイッター



インスタグラム



フェイスブック



ごみ排出量

(単位：トン)

	家庭ごみ	事業系ごみ	資源ごみ	合計
2023年2月	204.0	138.2	31.0	373.2
年度累計(4~2月)	3444.2	1619.2	466.2	5529.6
前年度同期	3540.2	1497.4	466.4	5504.0
前年度との比較	△96.0	121.8	△0.2	25.6

令和5年度 **北上川上流 総合水防演習**

日時 令和5年 5月21日(日) 8:30~12:00 入場無料

会場 岩手県一関市狐禅寺中島地先
(磐井川左岸1.2km付近)

休日救急当番医

◆4月

- 23日 篠村泌尿器科クリニック 692-1285
- 29日 篠村医院 692-5151
- 30日 雫石大森クリニック 691-2345

◆5月

- 3日 雫石診療所 692-3155
- 4日 篠村医院 692-5151
- 5日 上原小児科医院 692-3907
- 7日 篠村泌尿器科クリニック 692-1285

※この日程は医師の都合により変更になることがあります。

※発熱や風邪の症状などで受診する前に、必ず電話相談をしてください。

平日休日問わず夜間は、盛岡市夜間急患診療所(内科・小児科 盛岡市神明町3-29(盛岡市保健所2階) ☎654-1080、年中無休19時~23時)をご利用ください。

税情報

税務課 ☎692-6483

取り壊した 家屋はありませんか？

家屋の一部または全部を取り壊した場合は、税務課に「家屋滅失届」の提出をお願いします。

取り壊した建物については、翌年度から固定資産税が課税されなくなりますが、届出がないと課税されてしまうことがあります。家屋滅失届は税務課に備え付けてあるほか、町ホームページからもダウンロードすることができます。

(2月届け出分)

おめでた カッコ内は保護者名
2月

- 1 小西 琥空・男(弾) 籬野
- 3 細川 来彦・男(雄人) 高田一区

おくやみカッコ内は享年と喪主または世帯主
2月

- 7 木村 タニ(95・淑子) 東町
- 11 葉上 タエ(84・悦郎) 鶯宿
- 11 金子セツ子(94・正光) 籬野
- 16 松原キヨノ(91・杉見) 五区
- 17 吉田 吉治(94・茂) 籬野
- 27 米田 英次(74・奈美子) 黒沢



お・知・ら・せ



イベントや行政案内などの
情報を紹介するページです

「鹿角・盛岡広域エリアを巡ってお得観光パスポート 2023」掲載店舗募集

岩手県盛岡広域振興局は、鹿角・盛岡広域エリアを対象とした特典付き小冊子の観光パスポートを発行するに当たり、掲載店舗を広く募集します。

※紙面の都合などにより、お申し込みの結果、掲載できない場合があります。

●冊子仕様

【対象店舗】

飲食店、物販等観光関連施設（土産物店、道の駅など）

【掲載条件】

利用客への特典サービスの提供（割引やサービス・プレゼント）

【実施期間】

7月15日～11月6日（予定）

【申込締切】

5月10日（水）

【申し込み・問い合わせ】

盛岡タウン情報誌「アキュート」編集部内「鹿角・盛岡広域エリア巡ってお得観光パスポート 2023」製作担当：海老名 ☎ 651-2722

アキュート公式ホームページ▶

📧 <http://www.acutenet.co.jp/>



「第21回岩手県障がい者技能競技大会」が開催

県および独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構岩手支部は、「第

21回岩手県障がい者技能競技大会」を開催します。

出場者を下記日程にて募集していますので、興味のある人は、ぜひご参加ください。

【申込締切】5月26日（金）

【開催日時】7月29日（土）

📍 県立産業技術短期大学矢巾キャンパス（紫波郡矢巾町大字南矢幅10-3-1）

【競技種目】ワープロ、表計算、喫茶サービス、ビルクリーニング など

【参加資格】4月1日現在満15歳以上で、県内在住または県内の事業所などに在籍し、各種障害者手帳または診断書を所有している人。

📞 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構岩手支部 高齢障がい者業務課 ☎ 654-2081

大会概要・出場申込はこちら▶

📧 https://www.jeed.go.jp/location/shibu/iwate/03_ks_abilympics2023.html



第39回岩手山ろくファミリーマラソンに伴う交通規制

5月14日（日）、町陸上競技場を発着とした町内特設コースをランナーが走ります。温かいご声援をお願いします。

また、開催に伴い、下記の区間において車両通行止めとなりますので、ご注意ください。

【車両通行止め区間】

▪ 県道中町交差点～町道御明神大橋北交差点

▪ 町道御明神大橋北交差点～町道零石環状線四ツ谷ライスセンター付近Y字路

▪ 県道中町交差点～零石タクシー前

【通行止め時間】

8時45分～12時

詳しくは、大会ホームページをご覧ください。

📞（一財）零石町スポーツ協会 ☎ 692-1644

大会ホームページ▶

📧 <https://www.iwate-sanroku-marathon.jp/>



広報しずくいし 広告を募集しています

町は、「広報しずくいし」の有料広告を募集しています。

【申込方法】町ホームページに掲載の「広告掲載申込書」と下記の添付書類を担当までお送りください。

【添付書類】掲載希望する広告を印刷したもの

【広告サイズ】縦55mm、横88mmの1枠

【掲載期間】2023年5月号～11月号（毎月10日発行号）

【広告料】1枠1カ月5,000円（税別）

【募集締切】4月20日（木）17時

【その他】●広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、その内容をなどを町が推奨するものではありません。●掲載枠数を超える申し込みがあった場合は審査を行い掲載する広告を決定します。

📞 総合政策課 ☎ 692-6570

Feel free to enjoy outdoors!

ゆるゆるアウトドア!

町の新たなアウトドアコンテンツを探る「国道46号ゆるゆるアウトドア観光推進研究会」。今回は、昨年度の研究会立ち上げから現在までに行ってきた取り組みをご紹介します！☎観光商工課 ☎ 692-6407

2022年

研究会の立ち上げ、会員募集

5月23日



7月13日

第1回研究会

アウトドア観光資源の掘り起こし



8月23日

第2回研究会

第1回意見の深掘り



地域おこし協力隊インターン制度で首都圏の学生も参加

2023年

イグルー作り体験

1月30日



12月15日

第4回研究会

マップを見ながら資源の掛け合わせ検討

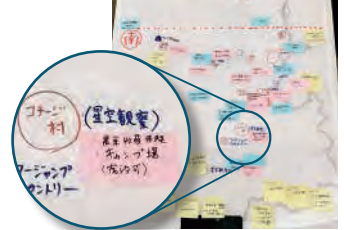


地域資源を生かしたアウトドアコンテンツ開発の発表

10月20日

第3回研究会

マップの作成



第5回研究会

優先順位の決定、方針確認

2月27日



昨年度、研究会は町のアウトドア観光資源の掘り起こしや出されたアイデアの地図への落とし込み、地図をもとにした周辺のアウトドア観光資源や地域資源との掛け合わせの検討などを進めました。また、イグルー作りなどのアウトドア体験の実践も行ってきました。

今年度は、分科会でアウトドアコンテンツ開発を進めるとともに、研究会ではアウトドアの視察・体験会・意見交換などの活動をする予定です。

ゆるゆるアウトドア!
Instagram始めました



Recruit
募集

「国道46号ゆるゆるアウトドア観光推進研究会」は、一緒に研究する企業または個人を募集しております。興味がある皆さんはぜひお申し込みください！



申し込みは
こちら

町で見かけた何だコレ?

町で見かけた不思議なものや珍しいもの、季節を感じさせる花や景色など、お寄せいただいた情報をご紹介します。

二十四節気の「^{けいちつ}啓蟄」。冬ごもりの虫が出始める時季と言われる3月6日、黒沢川行政区にお住まいの高橋與右衛門さんから、自宅のフクジュソウが咲いたとの連絡を受け撮影させていただきました。ご自宅だけでなく、付近の黒沢川の土手にも群生しており、いつもより早い春を感じさせる景色が広がっていました。

撮影後にはフクジュソウは毒性があるから間違っても口に入れないようねと優しく教えてくれました。



☎総合政策課 ☎ 692-6570 📧kouhou@town.shizukuishi.iwate.jp

町の求人情報

注) 🚗は普通車運転免許、🚚は準中型・中型・大型車運転免許、🚗はAT限定不可

	求人者名	職種	基本給 (円)	求人番号 (03010-)	その他 (必要資格など)
正社員	(有)アース (上曽根田)	建設技能員	200,000~300,000	5889231	
	(株)ダイヤテックス (高前田)	土木スタッフ	242,000~286,000	5445731	
	サービス付高齢者住宅 めいの郷 (株めい) (下駒木野)	介護職員	169,000~230,000	5189631	
	(有)山本工業 (万田渡)	防水施工士	220,000~291,000	5011831	
	休暇村 岩手網張温泉 (長山)	レストランスタッフ	147,000~214,800	4930731	
		フロント・レストランスタッフ	147,000~214,800	4931331	
	(株)中村建設 (下曽根田)	建設技能者	180,000~350,000	4933931	
		土木技術者	250,000~400,000	4935031	土木施工管理技士1級または2級
		建築施工管理技士	250,000~400,000	4936831	建築施工管理技士1級または2級
	木ごこち (板橋)	ショールーム接客販売	160,000	4776831	
		現場作業員	200,000	4778531	
	医療法人社団 銀河 雫石大森クリニック (万田渡)	医療事務	150,000~200,000	3649931	
社会福祉法人 のぞみ会 (板橋)	【男性限定求人】生活支援員 (希望ヶ丘学園)	166,300~255,400	1569831	社会福祉主事必須	
(有)横手钣金工業 (黒沢川)	現場管理	380,000~450,000	669331		
	钣金工 (建設業)	180,000~300,000	666531		
正社員以外	西武・プリンスホテルズワールドワイド 雫石プリンスホテル (西根)	ホテルレストランサービススタッフ	180,000~250,000	6271331	
		ホテルフロントスタッフ	160,000~230,000	6279431	
		ホテル調理スタッフ	200,000~250,000	5670431	
	(株)小岩井農牧 小岩井農場 (丸谷地)	倉庫作業・配送スタッフ	143,780~179,780	6698531	
牛の飼養管理		143,780~170,780	5729331		
受発注業務		143,780~170,780	4812031		
(株)航和 (柿木)	介護員 (ななかまど長山)	159,800~193,700	4732031	夜勤ができる人	

3月10日現在の情報であり、すでに充足済みの場合もあります。 ☎ハローワーク盛岡 (☎ 624-8902) (平日のみ) 9:00~17:00

★ わが家の
★ アイドル
★
4 月生まれ

発行月に3歳の誕生日を迎える子を紹介しているコーナーです！掲載を希望する人は下記の応募要領によりお申し込みください！



えな
菅野 愛那ちゃん
太希・美香夫妻の子
(岩持)

双子の兄たちに取り合いされるほど愛されてるえな。家族みんなのアイドルです。いつもにこにこ！えなの笑顔が大好きだよ♡



ゆきの
南野 結希乃ちゃん
翼・美麗夫妻の子
(南)

負けず嫌いの結希乃！お兄ちゃんに負けないうらい元気ワンパク大きく育ってね！



ちひろ
松木 茅央ちゃん
雅貴・華名夫妻の子
(上町三)

食べるのが大好きなちひろ。いっぱい食べて遊んで大きくなってね。

【応募要領】子の写真（データ）※顔から上全体が写っているもの、子の名（ふりがな）と生年月日、保護者（父母など）の氏名、住所（行政区）、電話番号、コメントを書き添え、誕生月の前月20日ごろまでに投稿してください。※写真データはメールで送信するか、USBなどで持参してください。【応募先】総合政策課広報担当☎ kouhou@town.shizukuishi.iwate.jp

安心して出産・子育てを/
出産・子育て応援給付金



すべての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう「出産・子育て応援給付金」を支給します。妊娠届出時の妊婦相談や、出産後の赤ちゃん訪問で保健師などが面談を行い、申請書をお渡しします。

【対象】

町内在住で、下記の①～③のいずれかに該当する人

●出産応援給付金

- ① 2022年4月1日以降に妊娠届出をした人
- ② 2022年3月31日以前に妊娠し、2022年4月1日以降に出産した人

●子育て応援給付金

- ③ 2022年4月1日以降に生まれた新生児の養育者

【支給額】

- 出産応援給付金▶妊婦1人につき5万円
- 子育て応援給付金▶新生児1人につき5万円
- ☎健康子育て課子ども子育て支援室☎ 601-5428



しずくいし 子育てカレンダー

4月後半～5月前半

健康子育て課（町健康センター内）

- ・母子保健に関すること ☎ 692-2227
- ・子育て支援に関すること ☎ 601-5428

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、状況によって中止になる場合があります。

👤: 対象者 📅: 定員 📍: 内容 📍: 場所 📝: 申込 📍: があるイベントや相談会などは予約が必要です。事前に各施設にお問い合わせください。

日	月	火	水	木	金	土	
4/16	17	18	19	20	21	22	
4月 April		📍 つどいの広場（毎週月・水・金開放日） 9:00～11:30（4/28は10:45まで）※5/12はお休み 👤 子育て中の親と子、祖父母と孫 📍 親と子、祖父母と孫で楽しく遊ぶことができる広場開放事業です。お気軽にお立ち寄りください。			📍 保ことばの相談 10:00～11:30 👤 0～1歳半 📍 手形・足形、身長・体重測定		📍 保ことばの相談 10:00～（受付） 👤 ことばについて心配や相談がある就学前のお子さん（要予約）
		📍 保赤ちゃん相談 9:30～11:00 👤 1歳までの子	📍 地ののびのびひろば 10:00～11:00 👤 どなたでも 📍 春を感じながらお散歩しましょう	📍 保3歳6カ月児健康診査 13:00～13:30（受付） 👤 2019年9月、10月生まれの子			
23	24	25	26	27	28	29 昭和の日	
30	5/1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6	
5月 May		📍 地 ことばの相談 👤 対象かどうかを事前に判断するため、あらかじめお問い合わせください。相談時間もその時に決定します		📍 地 なないろひろば（開放日） 9:30～15:45（各ひろば行事以外の日） 👤 子育て中の親と子、祖父母と孫 📍 親子が気軽に立ち寄りおもちゃや遊具で自由に遊ぶことができます。		📍 保 利用登録は5月8日（月）までです！ ※1年更新 登録用紙は児童館にありますので、利用を希望する人は認印をお持ちの上、利用時間内にご来館ください。	
7	8	9	10	11	12	13	
			📍 地 ころころひろば 10:00～11:30 👤 0～1歳半 📍 手形・足形、身長・体重測定	📍 保 一輪車教室 15:30～17:00 👤 小学2～6年生	📍 保 乳幼児健康診査 13:00～13:30（受付） 👤 2023年1月、2022年7月、5月生まれの子	📍 保 一輪車教室 10:00～12:00 👤 小学2～6年生	

📍: 栗石町健康センター（万田渡 74-1）☎ 692-2227

📍: 栗石町地域子育て支援センター（板橋 104-1 セツ森保育園内）☎ 692-0722 📧 nana-hoiku@bird.ocn.ne.jp

📍: 栗石町児童館（源大堂 72-1）☎ 692-4455

利用時間▶平日：13時～18時、土日祝日：9時～18時 利用対象▶幼・小・中・高校生（利用には登録が必要です）

📍: 栗石町保健センター（万田渡 74-19）☎ 692-2227



▲しずくいし子育て支援デジタルガイドブックのご利用を！



広報紙読了後は点線から切り離してお使いください。



2/24 それぞれが抱く決意を胸に 自衛隊入隊予定者2人が表敬訪問

この春、栗石町内から近江宮奈さん（七ツ森）、山田名悠汰さん（林）、北田裕世さん（天瀬）が防衛大学校および一般曹候補生として、自衛隊に入隊しました。2月24日、近江さんと山田さんが町役場を訪れ、猿子町長に入隊のあいさつをしました。

2人は「女性でも国防という大きな役割を担い働けることを示し、未来の日本を守る決意を持って働きます」「入隊してからは先輩方にご指導いただきながら精一杯頑張ります」とそれぞれ決意を表明。町長は「使命を持ち、国防のため、国民のために頑張ってください」と激励しました。



▲春から自衛隊に入隊した近江さん(右)と山田さん(左)

3/1~18 町内の小中高校で卒業式挙行 学び舎での思い出を胸に新しいステージへ



▲真っ直ぐな瞳で卒業証書を受け取る卒業生
(西山小・18日)

例年より春の訪れが早く感じられる3月、町内の小中高校ではそれぞれ卒業式が行われました。

西山小学校（阿部智子校長、児童数139人）の卒業式は、3月18日に行われ、晴れて卒業を迎えた6年生27人に卒業証書が手渡されました。阿部校長から「皆さんは、コロナ禍で自由に活動できない中でも今できることは何か、どのように行動するべきか考えながら歩んできました。いよいよ4月からは中学生。一つ一つの努力や行動が皆さんの栄養となり、きれいな自分の花を咲かせることでしょう。自信と誇りを持ち、これからの道を進んでいけるよう願っています」とはなむけの言葉が贈られました。

2022年度の卒業生は小学校が5校合わせて121人、栗石中学校が123人、栗石高校が20人。卒業生たちは学び舎で過ごしたそれぞれの思い出を胸に、新たなステージへと歩み始めました。



最後の校歌（栗石中・14日）



卒業証書を受け取る生徒（栗石高・1日）



卒業生から感謝を込めた演奏（七ツ森小）・17日

3/5 町消防団第3分団第5部へ配備 消防ポンプ車引渡式を挙行

3月5日、町防災コミュニティセンターで、町消防団第3分団第5部に配備される消防ポンプ自動車の引渡式が行われました。当日は、消防団員や町関係者などが参加し、猿子町長から上中屋敷俊彦消防団長へ、上中屋敷消防団長から上和野忠一第3分団長へ引渡書が手渡されました。

上中屋敷消防団長は「消防車両は町民の命、財産を守るために非常に重要なもの。これからも信頼される消防団となるよう、より一層精進して参ります」と力強く決意を述べました。

今回、同部に配備された消防ポンプ自動車は28年ぶりの更新となります。



▲引渡書を受け取る上和野第3分団長(左)

3/4 一直線に矢を放つ アーチェリー体験会の集大成アーチェリーミニ記録会が開催



▲教えてもらいながら真っすぐに的を狙う児童

3月4日、旧西根小学校体育館でアーチェリーミニ記録会が開催されました。この記録会は、昨年6月から毎月行われていたアーチェリー体験会の集大成となるものです。当日参加した50人は、それぞれが高得点を目指的に向かって一直線に矢を放ちました。

参加した児童たちは「練習していくごとに上手に矢を飛ばせるため、達成感を感じる」「わかりやすく教えてもらえるので、真ん中に飛ばせるようになり楽しい」「続けられる環境があれば中学、高校も続けていきたい」とアーチェリーの魅力を笑顔で話しました。

今年度は、体験会だけでなく鶯宿温泉スポーツセンター（旧南畑小学校内）に開設されるアーチェリールームでも利用が可能に（関連記事16ページ）。皆さんぜひご利用ください。



▲参加者には記録証が発行されました



▲得点をスコアシートに記入



大人から子どもまで楽しみました

3/10 体操種目別ワールドカップゆか競技銀メダル獲得 体操・南一輝選手が表敬訪問

3月3日にカタール・ドーハで行われた、体操種目別ワールドカップのゆか競技において、銀メダルを獲得した南一輝選手（エムズスポーツクラブ所属）が、3月10日（金）に猿子町長を表敬訪問しました。

自身の演技を振り返り「金メダルを目指した中での銀メダルだったので悔しい思いはあるが、新技「ミナミ」ができて良かった。今後は全体の演技構成を高め、技を磨き、日本代表入りを目指します」と早くも次を見据えていました。また「メダル獲得も、新技への挑戦も皆さんの応援があったからこそ。今後も応援をよろしくお願いします」と呼び掛けました。



▲銀メダルを獲得した南一輝選手（右）



ドロップストーンシンガーズが曲を披露

3/25,26 道の駅雫石あねっこ リニューアルオープン記念イベントが開催

3月25日、26日の2日間、道の駅雫石あねっこで施設のリニューアルオープン記念イベントが開催。改装した産直・売店コーナー、フードコートでは、買い物や食事を楽しむ人で連日賑わいを見せました。

また、25日には温泉館ロビーで、雫石町イメージソングの発表会およびCD販売会が行われ、地元女子高校生ユニット「ドロップストーンシンガーズ」と道の駅駅長の佐々木大さんが曲を披露。町の魅力が詰まった歌に、観客も笑顔と手拍子で盛り上がりしました。

雫石町イメージソングは、町在住、または縁のある人から雫石町をイメージした歌詞やフレーズを募集し、それらをつなぎ合わせて作られました。

2023年度

雫石町新採用職員

4月から採用された5人の新採用職員。これから知識・経験を重ね、町民の皆さんのために、雫石町発展のために尽力していきます。



ゆうた
苅間 祐太 主事
(学校教育課・林)

雫石町の職員として、町民の方々に寄り添い、より良い地域づくりに貢献できるよう日々努力し、精進してまいります。



だいすけ
瀬川 大輔 主事
(観光商工課・鶯宿)



けんじ
佐々木 謙 主事
(地域整備課・滝沢市)



りな
佐藤 理奈 主事
(町民課・盛岡市)



はやと
三浦 颯斗 主事
(税務課・盛岡市)

雫石町の職員としての自覚をもち、まちの更なる発展のために日々尽力してまいります。若輩の身ではございますが、みなさま何卒よろしくお願ひ申し上げます。

雫石町はプライベートでもよく訪れ、自然豊かで魅力的な場所がたくさんある町だと感じております。その魅力を発信していけるよう努めていきたいと思ひます。

町民の皆様が元気に暮らし、そして町外の方々にまた訪れたいと思ってもらえるまちづくりを目指し、日々の業務を精一杯取り組んでいきます。どうぞよろしくお願ひします。

2022年度町職員退職者 「長い間お世話になりました」

- 徳田 秀一** (健康子育て課子ども子育て支援室長)
- 高橋 真澄美** (健康子育て課子ども子育て支援室西根保育所長)
- 千葉 智世** (健康子育て課子ども子育て支援室御明神保育所保育士)
- 米澤 剣** (農林課主事)
- 岩淵 萌** (教育委員会生涯学習スポーツ課主事)
- 川口 美波** (町民課主事)



あとがき

●春は別れの季節。ですが今年も異動はなく広報4年目になります。今年度もよろしくお願ひします。春を迎え暖かくなり、マスク着用も緩和され、日常が戻りつつある今日このごろ。これからどんどん忙しくなる気配がする2023年度。今年度もなんとか乗り切りたい！ (明)

●暖かい日が続く3月最終日の通勤中、背の伸びたフキノトウの近くを歩くアリが。各地の桜の開花情報も相まって春を間近に感じる日となりました。このあとがきを書いている日の役場の桜は、蕾が膨らみ濃いピンク色が見えています。広報紙が皆さんの手元に届く頃には、きれいに咲いた桜の情報を発信できていることなのでしょう。(木)

雫石町公式Twitter▷@shizukukouhou
防災行政無線が聞き取れなかったときは…
電話応答サービス▷☎019-692-6371をご利用ください。

Web会議に挑戦 Zoom初心者体験講座を開催!

総合政策課 ☎692-6572

西山公民館



※各地区公民館だよりから記事を一
部抜粋しています

3月12日(日)、NPO法人まちサポ雫石から講師を招き、Web会議サービス「Zoom」の初心者体験講座を開催しました。

受講生は自身が持参したパソコンやタブレットにZoomアプリをインストールし、アカウントを作成。受講生の質問に答えながら一つ一つ操作を説明し、実践的なオンライン会議のやり方を学びました。

